

HCD-Net

2022年度事業計画

<重点方針と施策>

2022年6月11日

2022年度通常総会資料

特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構
(HCD-Net)

◆HCD-Netのミッション

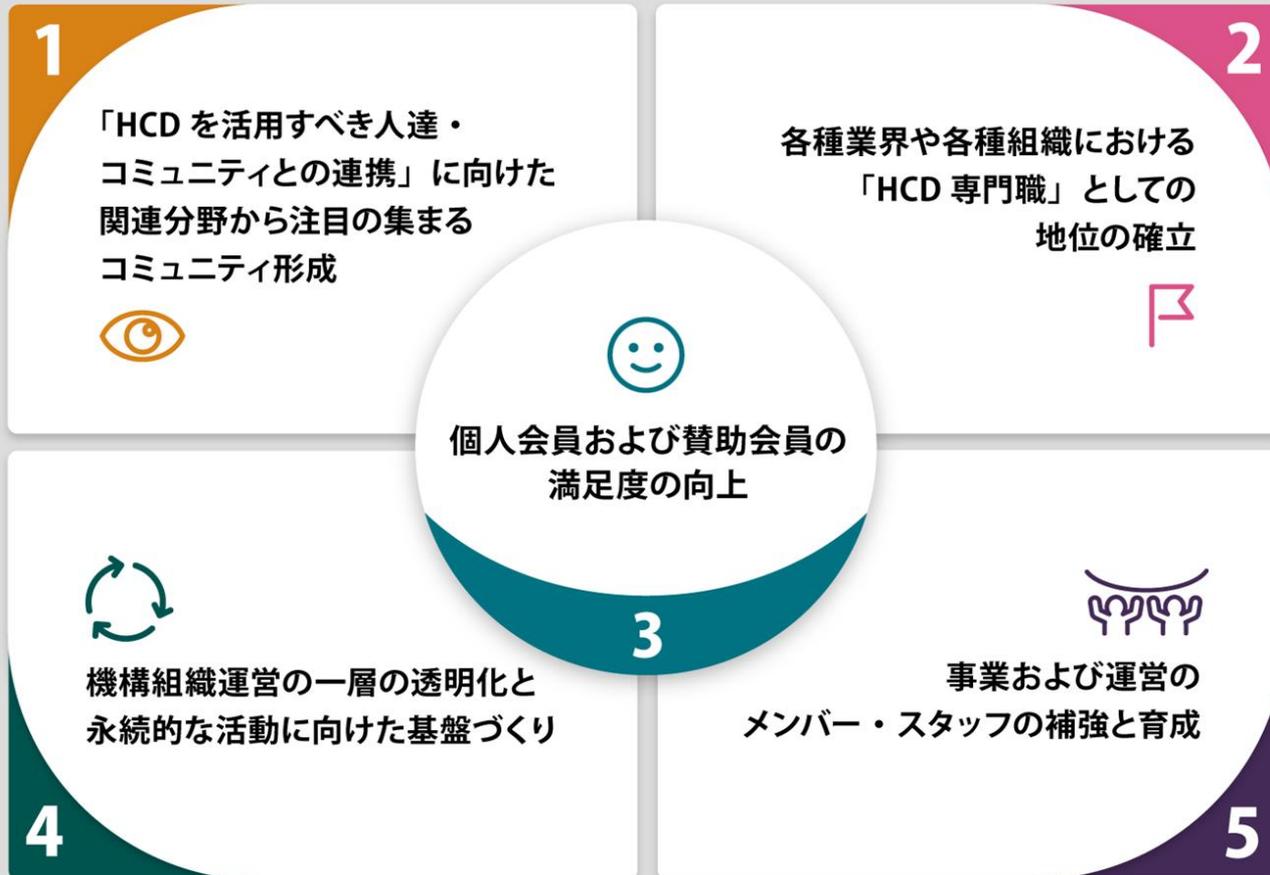
人間中心設計に関する学際的な知識や経験を集め、産学を超えた人間尊重の英知を束ね、人間中心設計導入に関する様々な知識や方法を適切に提供する。

- **多くの人々が便利に快適に暮らせる社会**作りへの貢献
- **経済の発展**への寄与
- **豊かでストレスのない実りある社会**の実現

◆中期目標（2020-2022）

- 1. 「HCDを活用すべき人達・コミュニティとの連携」に向けた**関連分野から注目の集まるコミュニティ形成**
- 2. 各種業界や各種組織における「**HCD専門職**」としての**地位の確立**
- 3. 個人会員および賛助会員の**満足度の向上**
- 4. **機構組織運営の一層の透明化**と**永続的な活動に向けた基盤づくり**
- 5. 事業および運営の**メンバー・スタッフの補強と育成**

HCD-Net 中期目標 (2020-2022)



2022年度の重点目標（中期目標からの具体策）

- **1. 「HCDを活用すべき人達・コミュニティとの連携」に向けた関連分野から注目の集まるコミュニティ形成**
 - ・ AWARDの開催内容や形式の改善・工夫
 - ・ 情報発信（イベント、Web、SNS）の拡充と各種研究活動（投稿・掲載論文、発表論文、SIG活動）の活性化
 - ・ 各種コミュニティとの連携・未来を見据えたコミュニティ（ex. 子どもに関する活動体）への貢献
- **2. 各種業界や各種組織における「HCD専門職」としての地位の確立**
 - ・ 非専門家のためのHCD基礎検定（旧HCD知識体系）の事業の外部化（社団化）とそのバックアップ&連携
 - ・ HCD倫理綱領の確立と幅広い領域に向けた情報発信と議論の継続
 - ・ 行政・自治体からの公的な認知と法的な保護の獲得（認定活動および倫理綱領の公的なオーソライズ等）
- **3. 個人会員および賛助会員の満足度の向上**
 - ・ HCD専門家・スペシャリスト認定試験の受験者数の健全な拡充
 - ・ HCD-Net正会員・学生会員の増員と会員メリットに向けた強化策への検討と実施
 - ・ HCD-Net賛助会員の増員と賛助会員メリットに向けた強化策への検討と実施
- **4. 機構組織運営の透明化と持続的な活動に向けた地盤づくり**
 - ・ 事務局の補強・強化と支援体制の確立
 - ・ 基盤となる事業活動の継続と発展的な取組（「日本学術会議協力学術研究団体」としての指定を受けるための検討、地方活動への注力）
 - ・ 収益化の検討と施策の実施（認定制度の健全な発展、各種コンテンツの活用、賛助会員からの収益化の検討）
- **5. 事業運営メンバー・スタッフの補強と育成**
 - ・ 各事業部の活性化に向けた諸支援
 - ・ 各事業部の活動を担う主力メンバーの補強と次世代メンバーの開拓・育成
 - ・ 後進の育成と業界を支えるエキスパートの結集

2022年度の重点方針と重点実施項目

研究事業部

重点方針

- 機構誌への投稿論文数と掲載論文数の増加および掲載論文の質向上を図る
- 研究発表会における発表論文件数の増加を図る
- SIG活動の活性化とSIG活動の成果の発信を図る
- 研究事業部の組織強化を図る

重点実施項目と目標

- メンター制度の試行（目標：研究の内容は論文に値するものの、執筆力に欠けるために論文として掲載が適わない論文に対して、執筆のサポートを行う制度を試行し、制度化を目指す）
- 前年度同様研究発表会を年2回開催するとともに、年間発表件数を50件に増加させる（2021年度42件、2020年度35件）。
- 一昨年度同様機構誌を年2回発行し、掲載論文数を10編（2021年度・年2回発行、掲載8編（追悼記事を除く）、2020年度・年1回発行、掲載4編）に増加させる。
- SIG活動の活性化を図る新たなサポート案を立案するとともに、活動成果を研究発表会、機構誌のいずれかを通じて、定期的に発信する（年度中最低2回）。
- 研究事業部の活動の中心となるべく新たなメンバーをリクルートする。

2022年度の重点方針と重点実施項目

教育事業部

重点方針

- ◆ HCDに関する知識・学習体験の継続的提供
- ◆ 学び合う仕組みの検討と試行

重点実施項目と目標

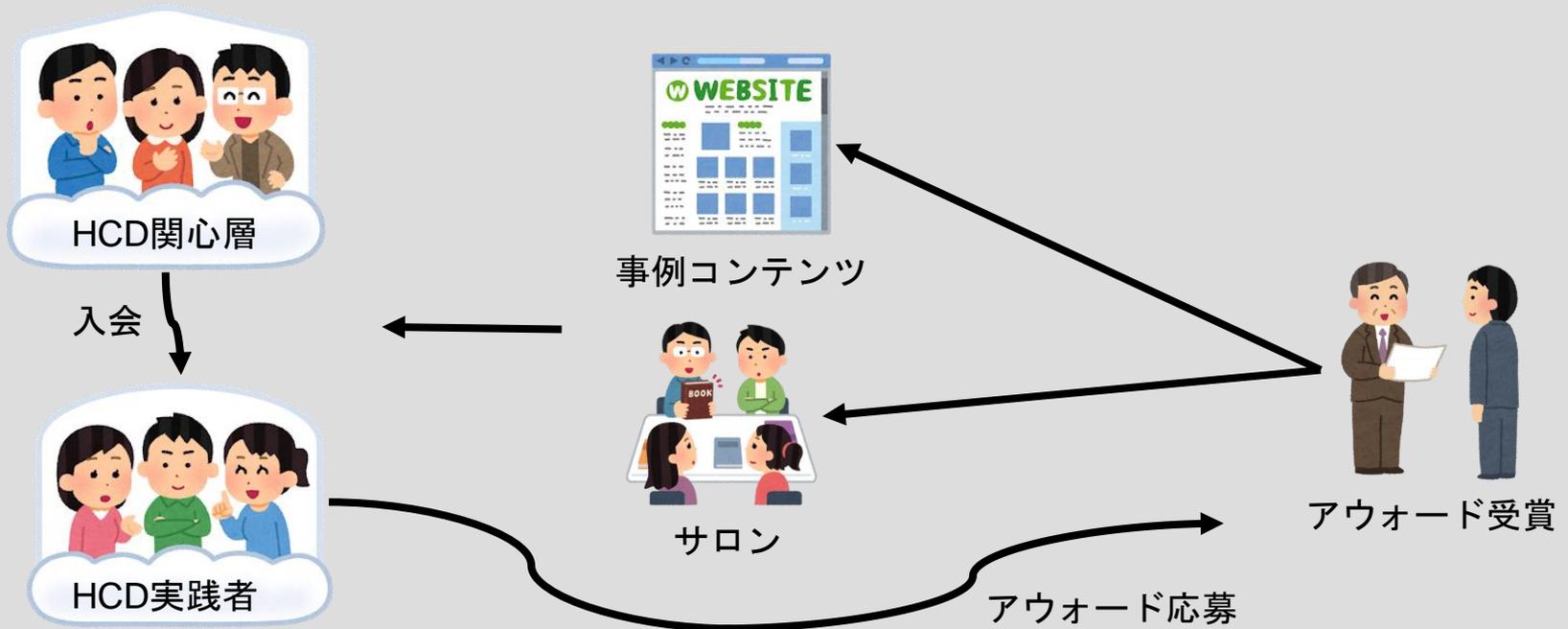
- ◆ 提供する側のパワーアップ
 - 伝え方の手引き、運営の手引きなどの整備
 - 企画・運営の主導者の拡充
- ◆ オンラインにおける学習環境の充実
 - 受講者がお互いから学べるしくみを検討しながら、実践
 - 録画、オンラインツールなど効果的な方法を検討しながら、実践

2022年度の重点方針と重点実施項目

広報社会化事業部_統合プラン

方針

- フォーラム（秋開催）による外部への発信・連携等の機会創出
- アワードへの参画（応募を含む）者数増に向けて、アワード企画内容を改編することで、アワードイベント→サロン・ケーススタディ等で優良事例・コンテンツを広く展開→アワードの価値向上という生態系の安定化を図る。



2022年度の重点方針と重点実施項目

広報社会化事業部

重点方針

- 春（総会時）のイベント化 → 総会への参加者数増
- アワードを活用した広報生態系の安定化
 - アワード→コンテンツ・サロン化
 - 新規の会員獲得・コミュニティの充実→アワードへの応募

重点実施項目と目標

- アワードの運営
- サロン企画（アワード受賞者）
- ケーススタディコンテンツ（アワード作品）
- フォーラムの企画・運営
- 春イベントの企画・運営（体制づくり）
- アニュアルレポート
- HCDライブラリ

2022年度の重点方針と重点実施項目

ビジネス支援事業部

重点方針

- ◆ 専門家のスキルを発揮できるビジネス環境作りとHCDツールの提供

重点実施項目と目標

◆ 運営委員会

- ・各委員会・WGの活動情報発信の機会を増やす。
(過去イベントのアーカイブ配信開始・ET&IoT参加・HCDビジネスシンポジウムの継続開催)

◆ HCDマインドセット醸成委員会

- ・組織へのHCD導入にあたり、トップダウンではなく現場が学習する組織づくりのサポートを目指す。

◆ HCD導入パターンWG

- ・HCD導入パターン草案のレビュー公開 (5回/年の無料イベント) ・成果報告イベント開催

◆ 自動運転社会におけるHAI (Human AI Interaction) 検討委員会

- ・AI社会/自動運転社会におけるサービスアプリケーションのタッチポイント/HMI検討) 活動の継続 +
【AI/デジタル技術】と【人】の関係、「HCD領域レファレンスアーキテクチャ」を軸とした活動を展開する。

◆ 「利用時品質」普及委員会

- ・利用時品質メトリクスに関する談話会を2回実施 ・利用品質メトリクス開発ワークショップを1回開催
・Usability/HCD関連ISO解説シリーズセミナーの継続開催

◆ HCSA委員会

- ・境町の自動運転バスをHCSAの題材に、MaaSの議論・意見交換の場としてのワークショップを3回開催

2022年度の重点方針と重点実施項目

HCD専門資格認定センター

重点方針

- 認定試験の拡大と安定運用
- 更新審査の安定運用
- 基礎スキル認定制度（検定）の立ち上げ

重点実施項目と目標

- 基礎スキル認定制度（検定）の立ち上げを推進する
- 事務局の体制を整え、運営の安定化を図る
- 新メンバーを加えて活動の安定化、負荷の分散をする
- 認定制度の改善を進める

2022年度の重点方針と重点実施項目

関西支部

重点方針と重点実施項目

- ◆実践に役立つイベントを開催する
 - ・参加比率の高いメーカーエンジニアをメインターゲットとする
 - ・KJ法などのプリミティブな学びを得られるようにする
 - ・実践事例を共有することにより、さらなる実践数の増加を図る
- ◆実践数を増加させる土台として参加者の裾野を広げる
 - ・幅の広いテーマによる関西フォーラムの開催
 - ・参加しやすい無料イベントの開催
 - ・学会発表等による啓発活動の実施
 - ・これまで関係の無かった業界や分野での啓発活動の実施
- ◆未来を見据えコミュニティを広げる
 - ・首都圏以外の地方でのイベントの開催
 - ・子供向けイベントの開催

2020～2022年度中期方針

- ◆地方で独自で活動できる拠点を作り、HCD導入を促進する

2022年度の重点方針と重点実施項目

東海支部

重点方針

- ◆ 東海支部独立にともない支部活動の活性化
- ◆ 東海地区にニーズにあったセミナー・イベントの実施

重点実施項目と目標

- ◆ 独立運営を記念したイベントの開催
- ◆ 交流イベントを開催し東海地区のニーズを把握
- ◆ 東海地区のニーズにあったセミナー・イベントの開催
- ◆ 地方支部同士の連携検討をし、地方支部の運営を効率化

2022年度の重点方針と重点実施項目

HCD倫理規程検討ワーキンググループ

重点方針

- HCD倫理規程の展開：
FY20-21にて策定した倫理規程を業界及び一般に広報・展開する

重点実施項目と目標

- 英語版の作成
- 一般、関連団体、学協会、大学への広報
- 総会での告知
- 学部有識者を招いたイベントによる告知・議論

2022年度の重点方針と重点実施項目

ウェブワーキンググループ

重点方針

- ウェブサイトの運用の安定化をする
- 時代にあったソーシャルメディア運用をする

重点実施項目と目標

- 安定的な技術リソースの確保が難しい前提で、HCD-Netのウェブサイト
を「事務局のみ」で運用できる基盤システムへ移行する。
- 新メンバーを加えて活動の安定化、負荷の分散をする

2022年度の重点方針と重点実施項目

事務局

重点方針

- ・理事会・各事業部・認定センター・支部・委員会・WG・SIGの諸活動を支える安定的な支援を実施するとともに、各部門と連携し、会員の皆さまの活動参加しやすさ向上を目指す。

重点実施項目と目標

- ①個人情報保護法に沿った運営体制の明示と遂行を継続
- ②管理業務および諸活動サポート業務のマニュアル化促進を継続
- ③各部門の課題・要望の把握と共有
- ④会員の皆さまと各部門をつなぐ役割を強化する